



ベンチを設置する生徒たち

大曲農業高生と大曲技術専門校生

秋田杉ベンチ共同製作

J Aおばこ直売所に寄贈

大仙市の大曲農業高校と大曲技術専門校の生徒が、同市花館のJA秋田おばこ直売所「しゅしゅえつとまるしゅえ」を訪れ、共同で製作した木製のベンチ4台を寄贈した。ベンチを作ったのは、大曲農業高農業科3年生の9人と、大曲技術専門校建築施工科2年生の5人。昨年6月から計5回、大曲農業高の生徒が専門校を訪れ、専門校生徒から教わりながら、秋田杉の木材を加工しベンチを組み立てた。その後大曲農業高は2017年に始まり、今回

に運び、色を塗って完成させた。今月6日に生徒らがベンチをしゅしゅえつとまるしゅえに運び、店の入り口の横に3台、店内の休憩スペースに1台設置した。藤田学店長は「買

い物客が座って休憩できる。大麥ありがたいものをいただいた」と感謝した。大曲農業高の佐々木俊也さんは「地域の人に秋田杉のぬくもりを感じてほしい」と話した。両校生徒によるベンチ製作

が6回目。これまで、警察署や病院などに寄贈している。

(佐藤和輝)